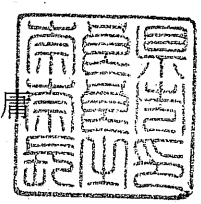


別紙様式第2号 (第3関係)

令和3年7月13日

奈良市議会議員 三浦教次様

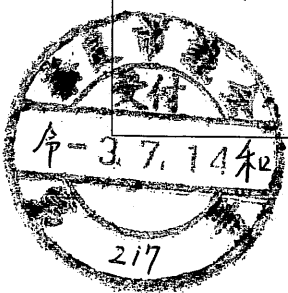
回答者 奈良市長 仲川元庸



文書質問回答票

奈良市議会基本条例第2-1条第1項の規定に基づく樋口清二郎議員の文書質問について、次のとおり回答します。

質問事項	<p>市長の行政運営について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校における熱中症対策について 2. コロナワクチン接種について
回答内容	<p>1. 学校における熱中症対策について</p> <p>①小中学校における登下校時のマスク着用について</p> <p>②登下校中にマスクを外すよう指導することについて</p> <p>文部科学省による学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」におきましては、学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として児童生徒のマスクの着用を徹底することが求められています。</p> <p>また、熱中症対策におきましては、感染症対策に配慮しながらも、WBGT値（暑さ指数）が高い時にはマスクを外し、熱中症対策を最優先することとされています。</p> <p>このことから本市におきましても登下校時の熱中症対策と併せた感染症対策として、</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) マスクを外している時は、一列になって、前後の距離をできるだけ2メートル程度あけること (2) マスクを外している時は、不要な会話はしないこと (3) やむを得ず密となる集合場所等においては、適宜マスクを



着用すること

(4) 自転車通学の場合も、同様の取り扱いとすること

(5) バス通学の場合は、バス停及びバス車内においてもマスクは着用すること

とし、必要に応じてマスクを外すなど児童生徒の体調にあわせた熱中症対策を講じるよう、各学校長に対し令和2年6月3日付けで通知いたしました。

併せて、「奈良市立小中学校における新型コロナウイルス感染症対策指針」においても令和2年8月に追記し改訂を行っております。

2. コロナワクチン接種について

① ワクチンの副反応について

本市で行っております新型コロナウイルスワクチンの集団接種におきましては、状態観察中に気分不良、倦怠感等の症状を訴える方が一部おられますが、接種会場での処置後、その症状の改善が確認できず、医師による初期診断でワクチン接種による副反応につながる可能性があるとして救急搬送されたケースは本年5月15日から6月30日までの間で8件ございました。

また、救急搬送には至りませんでした。アナフィラキシーが疑われる症状を呈していたケースが1件ございました。このほか、医師がワクチン接種との関連性が高いと認める症状であって入院治療を必要とするもの、死亡、身体の機能の障害に至るもの、または、そのおそれのあるものは、これまで発生しておりません。

② ワクチンパスポートについて

「新型コロナウイルスワクチン接種証明書」、いわゆるワクチンパスポートにつきましては、国におきましても7月下旬から発行する方針が示されたところであり、本市といたしましてもワクチンパスポートの交付に向けた準備を進めていきます。

ワクチンパスポートの利用にあたっては、諸外国へ入国する際

	に、各国の防疫措置の緩和（入国時の隔離期間の緩和・免除など）を受けるために提示するものとして想定されていますが、このほかの利用にあたっては、ワクチン接種を受けられない方や受けない選択をされた方が不当な差別や接種への圧力を受けないよう、制度の趣旨を周知するとともに啓発に努める必要があるものと考えております。
--	---

(担当部局：健康医療部 新型コロナウイルスワクチン接種推進課
教育部 保健給食課)

受理日	3 年 7 月 14 日
-----	--------------